

2023年度

環境経営レポート

活動期間

2023年9月1日～2024年8月31日




発行日 2024年11月30日

株式会社 AtomsWorld



目次



- 
1. 組織の概要
 2. 対象範囲〔認証・登録範囲〕
 3. 環境方針
 4. 環境経営方針とその実績
 5. 環境経営計画の取組結果とその評価、
次年度の取組内容
 6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び
評価の結果並びに違反、訴訟等
 7. 代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 組織の概要



- (1) 事業者名及び代表者名
株式会社AtomsWorld
代表取締役 山口 寛



- (2) 所在地

本社 〒660-0051 兵庫県尼崎市東七松町2丁目2番10号
資材倉庫 〒660-0064 尼崎市稲葉荘3丁目8番6号
資材倉庫兼駐車場 〒660-0064 尼崎市稲葉荘4丁目17番2号
東京事務所 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-4-303

- (3) 環境保全関係の責任者及び連絡先

環境管理責任者 大昭産業(株) 山口 賢
環境事務局 総務部 課長 林 恭弘
TEL : 06-6481-7575
FAX : 06-6481-7576
E-mail : m-yamaguchi@daishosangyo.co.jp



- (4) 事業の概要

グループ企業の経営管理、電力・電気設備工事、産業機器・
産業部材及び金属材料・樹脂材料の企画開発・販売、3Dデータ計測
2D・3D図面作成サービス

- (5) 事業の規模（2023年度）

売上高 1765百万円
工事件数 186件
従業員 75名（2023年8月14日現在）
延床面積 1124㎡
他に資材倉庫（140㎡）、資材倉庫兼駐車場（516㎡）



2. 認証・登録の対象組織・活動



- (1) 登録組織名 株式会社AtomsWorld
- (2) 対象事業所 本社、山口電気工事株式会社 本社、資材倉庫、資材倉庫兼
駐車場、大昭産業株式会社、株式会社SpaceGrab
対象外 東京営業所(2026年までに認証取得)
- (3) 対象活動 グループ企業の経営管理、電力・電気設備工事、産業機器・
産業部材及び金属・樹脂材料の企画開発・販売、
3Dデータ計測、2D・3D図面作成サービス



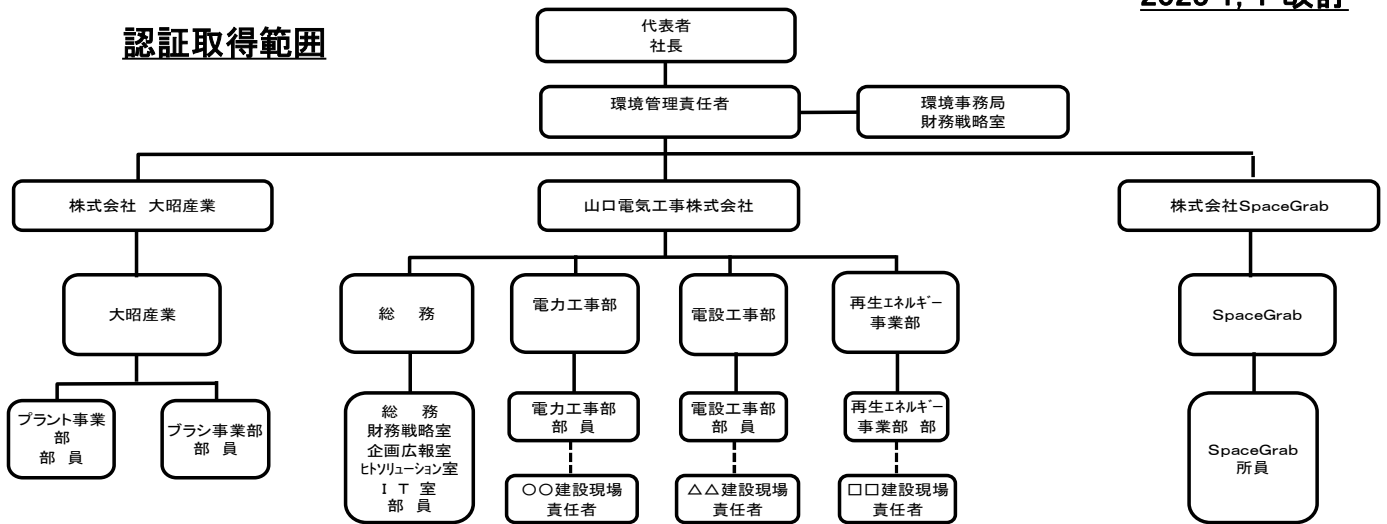


EA21 実施体制



2023 1, 1 改訂

認証取得範囲



3. 環境経営方針

〔基本理念〕

AtomsWorldグループは、新規事業の企画・運営管理、発電所・変電所・官公庁発注の電気設備工事、エネルギー産業機器、産業部材の企画開発・販売、3Dデータ計測、2D・3D図面作成サービスにおける事業活動に関し、省エネ活動、二酸化炭素他の排出低減活動を、グループ全体をあげて真摯に考え、グループ全体の活動によるシナジー効果により積極的に活動展開し、社会貢献の一助となる事を目指します。

〔行動指針〕

1. AtomsWorldにおける活動に関連し、環境経営システムを構築し、継続的な改善を図るため次の事項を重点的なテーマとして取り組みます。
 - ①CO₂排出量（電気・化石燃料）の削減。
 - ②工事現場も含めた全社での廃棄物分別の徹底と排出量の削減、及び再資源化の推進。
 - ③コピー用紙の使用量の削減。
 - ④水使用量の削減。
 - ⑤化学物質使用の適正・維持管理。
 - ⑥環境に配慮した設計・施工の推進・提案。
2. 環境保全に関わる法令・規則・条例等を順守します。
3. 行政機関・団体などの環境保全施策に協力すると共に、地域社会における環境保全活動に対し、積極的に参加し、社会貢献活動を推進します。
4. この環境方針は全従業員に周知徹底します。

株式会社AtomsWorld

代表取締役

山口 寛

制定 : 2021年 9月 1日

改定 : 2022年 6月 16日



4. 環境経営目標とその実績

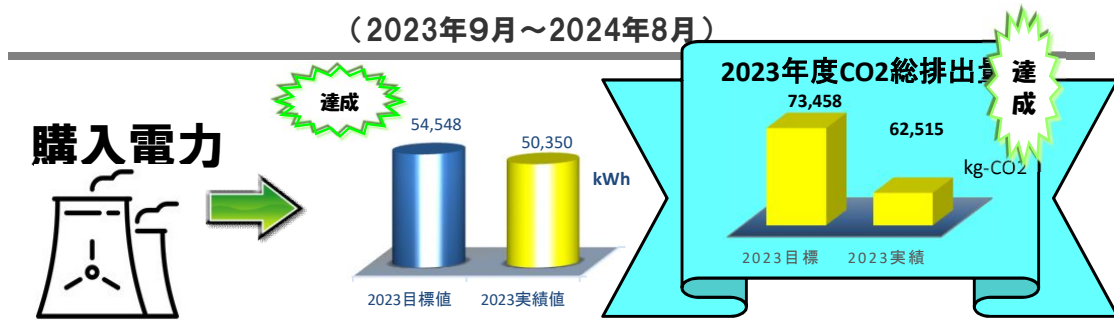


No.	取組項目	2015年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度			2024年度	2025年度	2026年度
		実績値	実績値	実績値	実績値 (基準年度)	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値	目標値
1	購入電力	14,386 kWh	16,405 kWh	20,700 kWh	55,858 kWh	44,726 kWh	54,548 kWh	50,350 kWh	7.7%削減	52.912 kWh	51.324 kWh	50.811 kWh
	CO ₂ 排出量	4,474 kg-CO ₂	5,102 kg-CO ₂	6,438 kg-CO ₂	17,372 kg-CO ₂	13,910 kg-CO ₂	16,964 kg-CO ₂	15,659 kg-CO ₂		16.455 kg-CO ₂	15.962 kg-CO ₂	15.802 kg-CO ₂
2	工事車輛 燃費	10.6 km/ℓ	12.0 km/ℓ	11.1 km/ℓ	12.1 km/ℓ	11.40 km/ℓ	11.31 km/ℓ	16.50 km/ℓ	145%向上	11.2 km/ℓ	11.1 km/ℓ	11.0 km/ℓ
		7.91 km/ℓ	10.87 km/ℓ	10.00 km/ℓ	9.68 km/ℓ	9.98 km/ℓ	9.88 km/ℓ	9.58 km/ℓ	3.1%低下	9.78 km/ℓ	9.68 km/ℓ	9.65 km/ℓ
	燃料 購入量	12,672 ℓ	14,375 ℓ	10,782 ℓ	11,339 ℓ	11,548 ℓ	11,317 ℓ	7,427 ℓ	34.4%削減	11,091 ℓ	10,869 ℓ	10,760 ℓ
		6,389 ℓ	10,399 ℓ	9,656 ℓ	11,263 ℓ	11,750 ℓ	11,515 ℓ	11,284 ℓ	2.1%削減	11,285 ℓ	11,059 ℓ	10,948 ℓ
	CO ₂ 排出量	29,420 kg-CO ₂	33,374 kg-CO ₂	25,032 kg-CO ₂	26,325 kg-CO ₂	26,811 kg-CO ₂	26,274 kg-CO ₂	17,243 kg-CO ₂	34.4%削減	25,749 kg-CO ₂	25,234 kg-CO ₂	24,982 kg-CO ₂
		16,767 kg-CO ₂	27,291 kg-CO ₂	25,341 kg-CO ₂	29,558 kg-CO ₂	30,836 kg-CO ₂	30,219 kg-CO ₂	29,613 kg-CO ₂	2.1%削減	29,615 kg-CO ₂	29,023 kg-CO ₂	28,732 kg-CO ₂
3	産業廃棄物	1,870 kg	3,080 kg	3,130 kg	4,992 kg	3,282 kg	3,000 kg	4,970 kg	165%増加	3,152 kg	3,088 kg	3,057 kg
	一般廃棄物	941 kg	1,075 kg	1,100 kg	1,342 kg	1,964 kg/人	1,894 kg/人	1,394 kg/人	26.4%削減	1,847 kg/人	1,662 kg/人	1,645 kg/人
	再資源化率	94.9%	100.0%	86.0%	96.0%	100.0%	97.0%	100.0%	3%増加	97.0%	97.0%	97.0%
4	コピー用紙 使用量	0.381 t	(0.625t) 6.250 kg/件	(0.625t) 6.082 kg/件	(0.4672t) 6.520 kg/件	(0.34396t) 4.953 kg/件	(0.45239t) 3.760 kg/件	(0.31116t) 1.672 kg/件	56%削減	6.200 kg/件	6.180 kg/件	6.118 kg/件
5	化学物質使用量	0.018 t	0.014 t	11.0 kg	19.3 kg	8.8 kg	5.3 kg	3.0 kg	43.4%削減	18.2 kg	17.8 kg	16.9 kg
6	水使用量	135 m ³	(121m ³) 2,689 m ³ /人	(140m ³) 2,800 m ³ /人	(298m ³) 3,642 m ³ /人	(273m ³) 3,442 m ³ /人	(259m ³) 3,408 m ³ /人	(251m ³) 3,303 m ³ /人	3.1%削減	(259m ³) 4,400 m ³ /人	(246m ³) 4,300 m ³ /人	(233m ³) 4,257 m ³ /人
7	社会貢献活動	13 回	13 回	13 回	48 回	49 回	49 回	50 回	1回増加	49 回	49 回	49 回
8	工事現場に於ける 実施状況チェック 表(個人用)	3.18 点	3.52 点	点	点	点	点	点	点	点	点	
9	(グリーン商品数/総合商品数) グリーン購入量	(56/105) 54 %	(262/395) 66 %	%	%	%	%	%	%	%	%	
10	CO ₂ 排出量 合計	50,661 kg-CO ₂	65,766 kg-CO ₂	56,810 kg-CO ₂	73,255 kg-CO ₂	79,831 kg-CO ₂	73,458 kg-CO ₂	62,515 kg-CO ₂	14.9%削減	71,819 kg-CO ₂	70,218 kg-CO ₂	69,516 kg-CO ₂
	環境負荷解析結果 (工事件数当たり)	### kg-CO ₂	### kg-CO ₂	### kg-CO ₂	### kg-CO ₂	678 kg-CO ₂	760 kg-CO ₂	612 kg-CO ₂	336 kg-CO ₂	139%達成	598 kg-CO ₂	540 kg-CO ₂
	工事件数	61	93	95	108	105	120	186		120	130	80

※CO₂排出係数は、関西電力の令和3年度年度排出係数0.311kg-CO₂/kWhを使用します。
 2021年度の目標値において、コピー用紙使用量は工事1件当たり、水使用量については、社員一人当たりの使用量を平成25年から平成28年の実績平均値を基準とし、目標値の見直しを行います。
 また、燃料の購入量、燃費については、車両の入替えにより平成28年度実績をもとに見直しを行います。

5. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容（1）

（2023年9月～2024年8月）



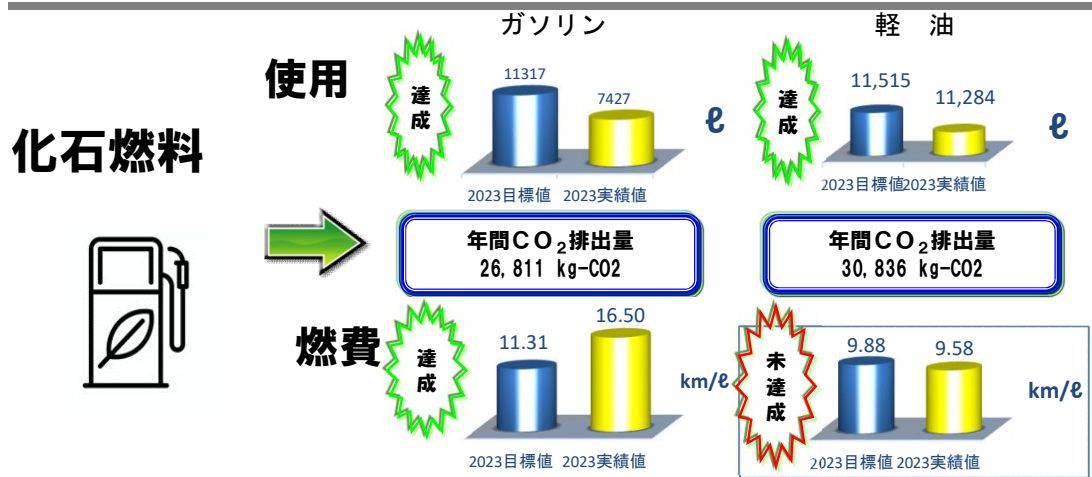
取り組み計画 (◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった)	達成状況	継続/変更
電力の削減		
数値目標	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
1、吹出ファンの稼働時間を適正設定	○	継続
2、夜間常夜灯の点灯時間を適正設定	○	継続
3、空調設備を自動停止設定し消し忘れ対策の実施	○	継続

【評価と次年度の取組み内容】

～推進委員～

大昭産業
名前 真邊

今年度は電力の使用を抑えることができ、目標達成できた。



取り組み計画 (◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった)	達成状況	継続/変更
自動車燃料の削減・自動車燃費の改善		
数値目標	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
1、エコドライブ10の勧めの周知・徹底	○	継続
2、エコドライブ実施状況セルフチェックを行う	○	継続
3、同乗者も運転者と同じエコ意識を持ち声掛けをする	○	継続
4、過走行車両の更新計画を燃料消費量を検討項目に入れ検討する	○	継続

【評価と次年度の取組み内容】

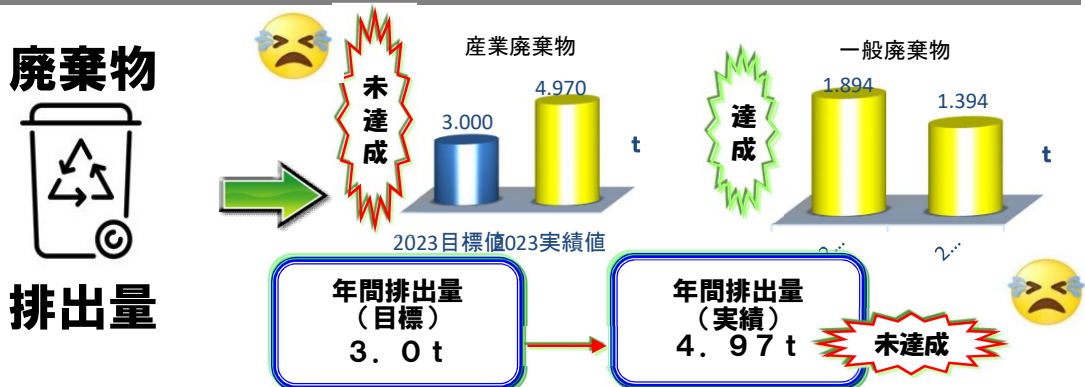
～推進委員～

電力工事部 中谷

今年度は現場案件が昨年度より81件も増えているが、ガソリンと軽油ともに達成できた。燃費についてはアイドリングストップを促したが、軽油は未達成に終わった。

5. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容（2）

（2023年9月～2024年8月）



取組み計画 (◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった)	達成状況	継続/変更
産業廃棄物の削減		
数値目標	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
1、普段から現場の片付けを行い、工事終了時の廃棄物を削減する	○	継続
2、現場単一での分別、再資源化の指導を再度行なう	○	継続
3、新入社員へゴミ処理、分別の指導を行なう	○	継続
4、工事打合せ時、運送会社へ梱包材の持ち帰りを工事担当者へ依頼する。	△	継続
5、電力ケーブル保護管の再利用の検討を行う。	○	継続

【評価と次年度の取組み内容】

～推進委員～
山口電気工事 手塚

今年度は昨年度より案件がかなり増えたこともあり、産業廃棄物の目標値に対して達成できなかったが、案件数激増の割には比較的排出量は抑えられた。



取組み計画 (◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった)	達成状況	継続/変更
水使用量の削減		
数値目標	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
1、トイレでの二度流しの防止	○	継続
2、本社・倉庫退出時止水確認の徹底	○	継続
3、車両清掃時、水バケツを活用し洗車する。	○	継続
4、倉庫手洗い場の流しっぱなし禁止を再周知する。	○	継続
5、車両は汚れる前に水拭きを実施し、水洗い回数を減らす	△	継続

【評価と次年度の取組み内容】

～推進委員～
山口電気工事 荒巻

水道使用量は目標に対して、ぎりぎり達成できたがこれは全体より社員数が昨年度より減ったことや現場が多く、日中社内に人が少なかったことが要因と考えられる。

5. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容 (3)

(2023年9月～2024年8月)



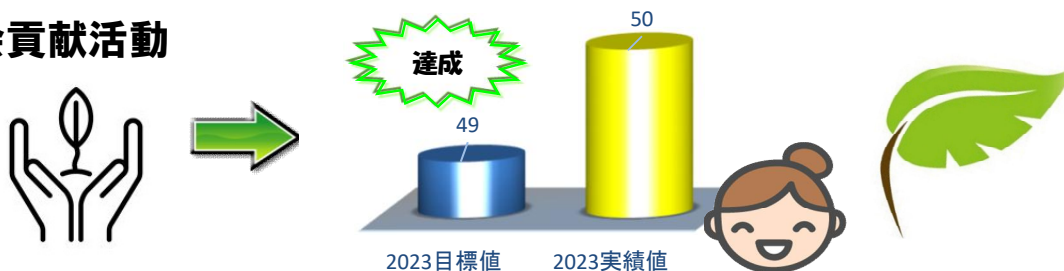
取組み計画 (◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった)	達成状況	継続/変更
コピー用紙の削減		
数値目標	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正	<input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し
1、社内文書のペーパーレス化を重点的に行う	○	継続
2、社内掲示板に具体的な削減方法を貼り紙し、使用量の削減を注意喚起する	○	継続
3、印刷前のプレビューの活用を積極的に行う	○	継続
4、在庫設置場所に当月計画値分をわかるように置いておく	○	継続
5、コピー機付近に計画値が上回る前に、数字を貼り出す	△	継続
6、完成図書等印刷した場合には、記録を残す。	△	継続

【評価と次年度の取組み内容】

～推進委員～
山口電気工事 早瀬

A4、A3共に目標値を達成することができた。印刷する枚数が増えることはあるが、できるだけペーパーレス化を促して、引き続き削減に努める。

社会貢献活動



取組み計画 (◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった)	達成状況	継続/変更
環境保全活動		
数値目標	<input checked="" type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正	<input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し
1、地域の環境保全活動を主としたボランティアに参加	◎	継続
2、日頃からのゴミ広い習慣を身につける	○	継続
3、地域の清掃活動にも積極的に参加する	△	継続
4、工事現場周辺についても定期的にごみ拾いする	○	継続
5、社員全員の本社、駐車場および倉庫周辺のゴミ拾いの実施	○	継続

【評価と次年度の取組み内容】

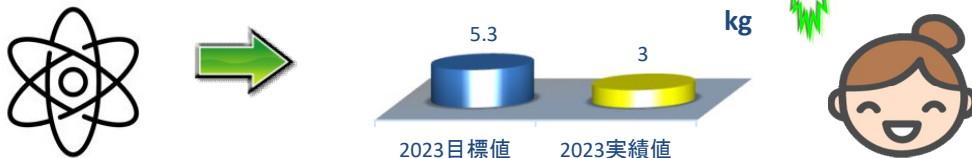
～推進委員～
AtomsWorld 佐野

毎週の社外清掃が習慣化され、カレンダー日数により昨年度より増える結果となった。習慣化されているこの取組みを引き続き継続していく。

5. 環境活動計画の取組結果と その評価、次年度の取組内容 (4)

(2023年9月～2024年8月)

化学物質使用の 適正・維持管理



取り組み計画 (◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった)	達成状況	継続/変更
化学物質使用の適正・維持管理		
数値目標	<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input checked="" type="checkbox"/> 基準見直し	
1、塗料購入前、現場間で連絡を取り合いペンキの在庫状況を確認する	○	継続
2、使用後の刷毛、ペンキは適切な方法で保管する	○	継続
3、適正に管理されているか定期的に点検する	○	継続
4、使用していない塗料については廃棄手続きをし、在庫を減らす。	○	継続
5、塗料、シンナーの保存・保管方法の周知徹底を行う	○	継続

【評価と次年度の取組み内容】

～推進委員～ 今年も目標値を達成することができた。
Atom World児玉 現場案件で必要なことは仕方はないが、今後引き続き管理については意識を働かせて、注視していく。

5. その他

低騒音重機の使用や製品納入時の梱包用木材などの返却を事前連絡し、廃棄物発生を抑制し、環境負荷の低減の取組を行った。



6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無



(1) 法的義務を受ける主な環境関連法規制については、次のとおりです。

適用される法規制等	該当する要求事項	評価
・ 廃棄物処理法	廃棄物収集・運搬事業者及び廃棄物処理業者との委託契約	良好
・ 建設リサイクル法	分別解体で発生した特定建設資材廃棄物の再資源化	良好
・ 建築基準法	撤去した非飛散性石綿等の厳正処分	良好
・ 騒音規制法	特定建設作業開始の7日前までに市長に届出	良好
・ 振動規制法	特定建設作業開始の7日前までに市長に届出	良好
・ 自動車排出NOx・PM法	事業活動に伴う自動車排出窒素酸化物等の排出抑制の	良好
・ 自動車リサイクル法	資金管理法人への再資源化等預託金の預託義務引渡業者への使用済み自動車の引き渡し義務	良好
・ 高圧ガス保安法	容器の定期検査 高圧ガス容器の転倒防止処置	良好
・ フロン排出抑制法	フロン排出の禁止 フロン類算定漏えい量等の報告 簡易点検の実施、記録の保存	良好
・ 道路運送車両法	事業用自動車の適正な整備、点検	良好
・ 消防法	危険物の指定数量以下の保管	良好

(2) 環境法規制の遵守状況に関する定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありません。

(3) 過去3年間、関係機関等から環境関連法規制について指導・指摘等はありません。
また、訴訟等も1件もありませんでした。

推進委員：山口 寛

7. 代表者による全体の評価と見直し・指示

現社屋に移転して3年が経ち、AtomsWorldグループ全体の活動も慣れてきました。

今年度は工事案件が激増しましたが、今年度はそれをベースに節約や削減に重きを置いた結果、ある程度の削減効果が見られ、特に購入電力に関して達成できたことは良かったと思います。ただ、産業廃棄物が再生エネルギー案件で大幅増という結果になりました。

ZEBとしての社屋もあるエコアクションとしての親和性を見出すことができしており、社員も削減効果を継続しています。

ただ、エコアクション21委員会を運営していくことの難しさをグループ会社それぞれ業務内容が違うこともあり、運営メンバーは感じていますが、毎年地球環境問題に向けてエコ活動を行っていくことは必要でバランスが大事であると考えています。

グループ全体の社員が改めて増えていく傾向のある中で、引き続きPDCAを回しながら企業発展と共に地球温暖化防止に向けて取り組んでいく所存です。

環境経営方針

変更なし 変更有り

環境経営目標・計画

変更なし 変更有り 実績を踏まえて見直すこと

実施体制

変更なし 変更有り

2024年11月30日

株式会社AtomsWorld

代表取締役 山口 寛